



地域安全ニュース

令和2年4月発行



医療機関を騙った、詐欺電話に注意

医療機関を騙る虚偽の電話をし、その後、警察官等を騙って、個人情報やキャッシュカードの情報を聞き出す詐欺の電話が発生しています。



犯人

医療機関をかたって

●●病院ですけど、
診察予約されてますが、△△さんが来院されていません。

え?! 予約なんてしてませんよ・・・。
(え?! △△はもう亡くなりましたけど・・・。)

保険証が偽造されているかもしれません。
警察へ連絡します。

その後、
さらに、



犯人

警察や金融庁の職員をかたって

保険証の偽造事件を捜査しています。
犯人を捕まえました。
口座を押さえます。

だから、取引銀行を教えて
口座番号教えて
暗証番号教えて
自宅までキャッシュカードを取りに行く

こ れ は 詐 欺

新型コロナウイルスにかかる特別定額給付金(10万円給付)に便乗した、
メールや電話による詐欺被害が懸念されています。
給付などの詳細は総務省のホームページ等で正しい情報を確認してください。
・市区町村や総務省などがATMの操作をお願いすることはありません。
・市区町村や総務省などが「特別定額給付金」の給付のため、手数料の振り込みを求めることはありません。
不審な電話等があれば、すぐに警察へ通報してください。

京都府警察本部 捜査第二課 特殊詐欺対策室
代表電話 075-451-9111

